

# 令和02年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	mfexpo_hr1			(フリガナ) あなたの氏名	
	給与の支払者の法人番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます。)が記載してください。			マネフォ1号	(印)
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)	東京都	あなたの住所又は居所	東京都港区芝浦3-1-21		



保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)	給与の支払者の確認印		
				氏名	あなたとの続柄					
マネフォ生命	生命	終身	マネフォ太郎			旧	100,000 円			
						新	(a)			
						新	(a)			
						新	(a)			
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		A	100,000 円	Aの金額を下(最高40,000円)の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		①	40,000 円	計(①+②) ③	40,000 円	
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		B	0 円	Bの金額を下(最高50,000円)の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		②	0 円	②と③のいずれか大きい金額	④	40,000 円
(a)の金額の合計額		C	0 円	Cの金額を下(最高40,000円)の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		⑤	0 円	計(④+⑤)	⑥	0 円
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		D	0 円	Dの金額を下(最高40,000円)の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		④	0 円	計(④+⑤)	⑥	0 円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		E	0 円	Eの金額を下(最高50,000円)の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		⑤	0 円	⑤と⑥のいずれか大きい金額	⑦	0 円
計算式Ⅰ(新保険料等)※				計算式Ⅱ(旧保険料等)※				生命保険料控除額 計(④+⑥+⑦) (最高120,000円) <b>40,000 円</b>		
A,C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式				
20,000円以下		A、C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額				
20,001円から40,000円まで		A、C又はD×1/2+10,000円		25,001円から50,000円まで		B又はE×1/2+12,500円				
40,001円から80,000円まで		A、C又はD×1/4+20,000円		50,001円から100,000円まで		B又はE×1/4+25,000円				
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円				

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名	地震保険料又は旧長期損害保険料区分	あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)	給与の支払者の確認印
				地震・旧長期	(A) 円	
				地震・旧長期	円	
①のうち地震保険料の金額の合計額					(B) 0 円	
①のうち旧長期損害保険料の金額の合計額					(C) 0 円	
地震保険料控除額					(B)の金額 (最高50,000円) + (C)の金額(C)の金額が10,000円を超える場合は、(C)×1/2+5,000円 ※ (最高15,000円) = (最高50,000円) 0 円	

社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担することになっている人の氏名	あなたが本年中に支払った保険料の金額
			円
合計(控除額)			0 円

種類	あなたが本年中に支払った掛金の金額	
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	円	
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	円	
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	円	
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	円	
合計(控除額)		0 円

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。